（様式３）

病児保育事業実施計画書

１　基本事項について

|  |  |
| --- | --- |
| 病児保育室名称  （仮称でも可） |  |
| 病児保育室予定地  （住所） |  |
| 主たる健康管理医師氏名及び常駐する医療機関名並びに住所 |  |
| 従たる健康管理医師氏名及び常駐する医療機関名並びに住所 |  |
| 事業開始時期 | 令和　　年　　月　　日から |
| 事業開始までのスケジュールについて補足 |  |
| 利用定員 | 人／日 |
| 配置予定職員 | 看護師（常勤　　　人、非常勤　　　人）  保育士（常勤　　　人、非常勤　　　人）  その他（　　　　　　　　　　　　　　） |
| 応募の目的について |  |
| 保育事業（病児・病後児保育事業を含む）の実績 |  |
| 受入可能と考える疾病について  ※可能な限り具体的な疾病を記入してください |  |

２　施設について

|  |  |
| --- | --- |
| 建物の構造 | 造、　　　　階建（エレベーター有・無）  （病児保育室使用部分　　階） |
| 病児保育室の延床面積 | ㎡ |
| 所有状況 | 自己所有・賃貸借（契約済・契約予定）  その他（　　　　　　　　　） |
| 施設状況（予定含む） | 保育室　　室（　　　㎡、　　　㎡、　　　㎡、　　　㎡）  観察室又は安静室　　室（　　　㎡、　　　㎡、　　　㎡） |
| 駅からの距離、駐車場の整備の有無確保 |  |

３　病児に対する対応

|  |  |
| --- | --- |
| 医師（園の嘱託医やかかりつけ医等）との連携の考え方が適切かどうか |  |
| 乳幼児の急変時台の対応が適切かどうか |  |

４　保育内容

|  |  |
| --- | --- |
| 不測の感染症に対する受け入れ態勢の構築や感染症流行時の受入体制に対する構築について  ※施設での感染拡大を恐れて受入を止める措置ではなく、できる限り受入を継続するために考えられる手段等を検討し、そのための設備の必要性や具体性を踏まえ記入してください。  なお、インフルエンザ等感染症の流行時期についても同様に記入してください。 |  |

５　安全対策・食事・アレルギー対応について

|  |  |
| --- | --- |
| 病児を預かる上での配慮（一時保育のような短時間の預かり）に対する考え方が適切かどうか。また、食事・アレルギーに対する考え方が適切かどうか |  |
| 衛生管理体制について、清潔操作を徹底するなど保育室やトイレなどを清潔に保つ対策などの考え方が適切かどうか |  |

６　職員配置・育成

|  |  |
| --- | --- |
| 職員の配置計画・ローテーション計画について、適切に人員が配置される計画かどうか |  |
| 職員の研修や人材育成に対する考え方は適正かどうか |  |

７　その他事業内容全般について

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用した利用申し込みの導入について |  |
| 利用者の利用促進のための工夫など |  |

８　見積金額

|  |  |
| --- | --- |
| 見積金額の見積り作成において、経費の振り分けの理由や工夫したところ |  |

※欄が不足する場合は、適宜拡張してご記入いただくか、別紙（「Ａ４」１～１０枚以内）にご記入ください。

※各項目とも簡潔にまとめてください。